

## 2学期のスタートにあたって

2学期が始まり1ヶ月、そして4月に新学期がスタートしてから半年が過ぎようとしています。暑い毎日が続いていますが気持ちが緩むことなく前向きに学校生活に取り組むことができますか？来月は中間テストがあります。テスト前に慌てることが無いよう、しっかりと生活時間帯調査を記入し、計画的に勉強を進めるようにしましょう！！

また、1、2年生はこの夏休み職業インタビューやOCへの参加など進路に関する課題が出題されましたが、自分の将来について考えることができましたか？すでに自分の進路のために早くから努力している人もいます。後悔することのないよう、早め早めの準備をしておきましょう！

3年生は、面接練習や企業見学会、進路検討委員会、履歴書の作成を経て9月16日（火）より就職試験がスタートしました！！試験の結果が届き安心した人、不安な気持ちで結果を待っている人、これから受験に臨む人など落ち着かない気持ちで生活を送っている人が多いかと思いますが、私たちも皆さんの良い結果が聞けることを心待ちにしています！また、試験の結果をお世話になった先生に報告をするようにしてください！

### 3年生就職ガイダンス



### 下田法人会面接練習



### 3年生就職試験激励会



## 9月・10月の予定

- 9/24（水） 保育実習事前研修講話（1年生LHR）
- 9/26（金） 新体力テスト大会（4～6限）
- 9/28（日） 看護医療模試（2年生希望者）
- 9/30（火）～6日（月） 生活時間帯調査（全学年）
- 10/ 1（水） 朝礼・任命式（1限カット）・生徒総会（6限）
- 10/ 4（土） 公務員模試（2年生希望者）
- 10/ 7（火）～ 9日（木） 中間テスト（1年生は7日・8日）
- 10/ 9（木） 保育実習（1年生）
- 10/11（土）～12日（日） 3年記述模試（希望者）
- 10/12（日） 日本語ワープロ検定（希望者）
- 10/14（火） 体育大会予行（5・6限）
- 10/17（金） 体育大会（延期時は月曜日課）

まだ多くの3年生が試験を控えています。勉強はもちろん、体調管理も忘れないよう万全の態勢で試験に臨むことができるように準備をしておきましょう！



7月号では就職試験までの流れについて特集を組みましたが今月号では選考試験について準備をしておかなければならないことを紹介していきたいと思います。まず、必ず実施されるのが面接です。面接は調査書や履歴書では計れない本人の人間性や人柄を見るために実施されます。では、その面接試験に臨むまでに普段から心がけておかなければならないことは何なのでしょう？

### 其の壹

#### 言葉遣い・身だしなみへの気配り



面接において特に重要になるのは「第一印象」です。言葉遣いや服装・頭髪などの身だしなみなどその場だけ取り繕うと思っても面接官に見抜かれてしまいます。日頃の生活の中で、常に正しい言葉遣いと清潔な身だしなみを心がけることが大切です。

### 其の貳

#### 部活動・学校行事への積極的な参加

高校生活の中で「自分はこれを頑張った」というものが面接では必要となります。特に就職の面接では部活動や学校行事を通して何を学んだのかを重視する傾向があります。

### 其の参

#### 一般常識・社会情勢の知識の吸収

就職するということは「社会人」になるという自覚が求められます。その自覚を持つようにするとともに社会の動きには常に気を配り、自分なりの意見を持つように心がけていきましょう。

### 其の四

#### 健康管理の徹底

多すぎる欠席・遅刻・早退は採用試験の可否判定に大きく影響を与えます。3年間の欠席を10日以内にしよう普段から健康に気を配ることが大切です。

### 其の五

#### 進路に関する情報の収集

自分の進もうと考えている分野の仕事についての情報には常に気を配りましょう。そうして集めた情報の差が面接での受け答えの差となって表れます。

### 其の六

#### 自己のあり方・生き方の研究

自分をしっかりとPRできるように自分のことを知っておきましょう。自分は何がしたいのか、何が得意なのかなど質問されたときにすぐ答えられるようになります。

また、面接では挨拶や礼儀がしっかり身についていること、相手の話をしっかりと聞く姿勢や、話が理解できたかが相手に伝わるように意思表示をするなどのコミュニケーション能力が身についていることも大切なアピールポイントになります。

以上のことは普段の学校生活の中で養われるものばかりです。挨拶や言葉遣いなども含め、自分の生活をもう一度見つめ直し、社会人となるのにふさわしいマナーと規範意識も身につけておくようにしてください。

そうすれば面接試験で何を聞かれても困ることはありません！！

## 就職試験に向けての準備（筆記試験編）

志望企業では面接以外にも様々な試験が実施されることがあります。実際にどのような試験が実施されるのか求人票の「4. 選考」の欄をチェックするようにしましょう！！

「4. 選考」は求人票の裏面に記載されています。  
面接のみの企業もあれば適性検査や一般常識・作文まで実施する企業もありますので必ず確認しましょう！！



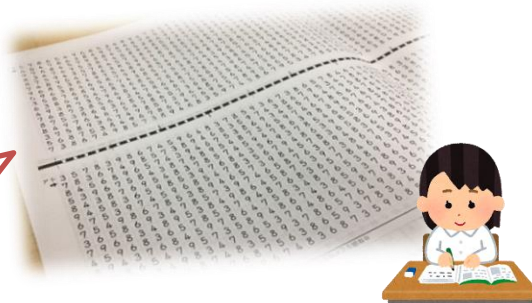
受験実績のある企業については進路資料室に就職試験報告書がありますので試験内容についてより具体的に知ることができます！！



学科試験については一般常識の問題集を購入し勉強を進めるようにしてください！！（国・数・英・理・社の試験についても対応ができると思います。）  
また問題集によってはSPⅠなどの適性検査も含まれているものもありますので幅広く勉強できるものを選んで方が良いでしょう！！



また、鉄道関係の就職試験ではクレペリン検査が実施されることが多いです。クレペリン検査とは受検者の情緒性や仕事にかかる時の態度、仕事への集中力、周りの環境への変化に対する適応力など、性格や行動ぶりや知能など判断する検査なのです！！



上記の対策以外にも、普段から「読み・書き・計算」などの基礎学力を定着させるとともに、きちんとした学習習慣を確立させておくことが大切です。会社では、新しく覚えなければならないことがたくさんあります。高校時代に学習習慣を確立させておくことが必ず役に立ちます。生活面・学習面ともに、高い意識を持って学校生活を送ることが、目標を達成するための1番の近道になるのです！！

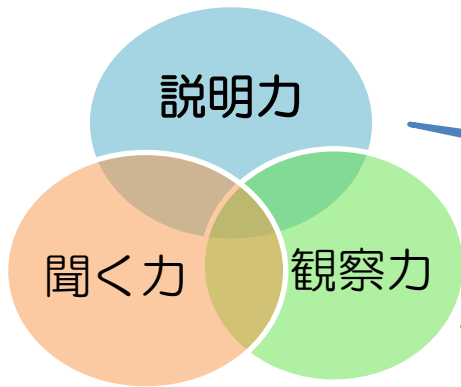
## コミュニケーション能力に自信がありますか？



3年生との面接練習のなかで「あなたが高校生活で身につけたことは何ですか？あなたの長所は何ですか？」と質問すると、「コミュニケーション能力を身につけたことです。」「私の長所はコミュニケーション能力があることです。」と多くの生徒が答えます。その反面、「あなたのいうコミュニケーション能力を具体的に教えてください。」と質問を重ねると答えに詰まってしまう生徒もいます。実際に企業が求める人材の上位にも必ずコミュニケーション能力がある人が挙げられていますし、進学先で新たに人間関係を築く際にもコミュニケーション能力は非常に重要になります。今回は理解しているようで理解できていないコミュニケーション能力についてまとめてみました。



## コミュニケーション能力の3つの力



多岐に渡る要素から構成されているコミュニケーション能力ですが、高校生活では左図の「説明力」・「聞く力」・「観察力」の3つの力を身につけていくようにしていけば良いでしょう。

自分自身の思っていることや、伝えたいことを相手に理解できるように話す力のことです

黙って相手の話を聞くだけではなく相手が何を言っているのかを理解する力のことです

いま自分がすべきことは何なのかなどを考えること、つまり空気を読む力のことです

「私は人前で話すことが得意なのでコミュニケーション能力があると思います。」という人は自分のことばかりを一方的に話していませんか？「私は友人からよく相談を受けます。」という人はその友人に上手にアドバイスができていますか？「私は場の空気を読んで行動することができます。」という人は空気を読みすぎて自分の意見を言うことができなくなっていますか？確かにコミュニケーション能力としては間違っていないが3つの力のバランス感覚や自分に欠けている力を理解して補っていくことも大切です。

## コミュニケーション能力を向上させるには？



コミュニケーション能力は生まれ持った能力ではなく自分の努力で向上させることができます！！

・コミュニケーション能力を向上させるには「誰かと話す」こと以外にはありません。また誰かから話しかけられることを待つのではなく自分から話しかけるようにしましょう！！人と話す経験を積み重ねるほどコミュニケーション能力は向上します。



・誰と何を話したら良いのか分からない…そのような時は廊下で先生とすれ違う際に挨拶をすることから始めてください。挨拶をされたり話しかけられて嫌な気持ちになる先生はいません。皆さんのコミュニケーション能力を向上させるために必ず協力してくれるはずですよ！！（ただし、節度は持つようにしてください）



・クラスメイトに話しかけたいけれど何を話せばいいの？そのような時には身近な話題、（勉強やゲーム、好きなアイドル e t c）から入ってみてはいかがでしょうか？

企業や上級学校の方とお話しする機会が多いのですが仕事や大学、専門学校を辞めてしまう理由は何が多いと思いますか？皆さんは「仕事が辛かった」や「勉強が難しいから」といった理由を思い浮かべるとと思いますが、そのような理由で辞めてしまうことはあまり無いそうです…。もうお分かりかと思いますが、職場や上級学校で新しい人間関係が築けないなど、コミュニケーション能力に起因する理由で辞めてしまうことの方が多いそうです。実際にコミュニケーションが上手く取れずに苦労している稲取高校の先輩もいます。在校生の皆さんには卒業後に苦労することが無いよう高校生活のなかで、いま以上にコミュニケーション能力を向上させていってほしいと思います！！